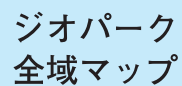


飛島エリア



飛島エリア

にかほエリア

遊佐エリア

鳥海山

酒田エリア

貴重な大地と自然、文化があります。

Tel. 050-1720-5435 E-mail. guide@chokaitobishima.com

飛島

飛島エリア

海の中から生まれた島で
1,000万年の時間旅行

酒田港から北西約39kmの日本海沖にある飛島は、周囲10.2km、標高68mの小さな島です。

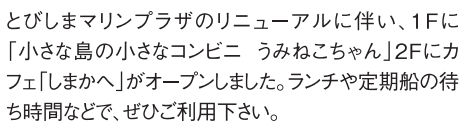
ジオパークの見どころには、地球科学的価値が高く、教育やツーリズムなどに活用される「地形地質サイト」のほか、「自然サイト」「文化サイト」があります。「ビューポイント」は地形地質サイトを遠望できる場所です。


烏帽子群島
烏帽子群島

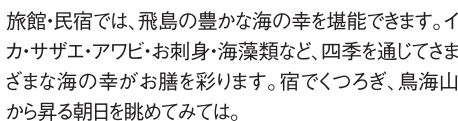
定期船発着所(定期船とびしまフェリーターミナル)



お買い物・カフェスペース



旅館・民宿のごちそう



島の名物料
に舌鼓！！

夕食の一



鳥海山・飛島ジオパーク

Mt.Chokai & Tobishima Island Geopark

飛島

エリア

大地と海の営みによってできた風景広がる飛島。
多様な自然と漁村の暮らしにふれる、
不思議と発見の島です。

館岩からの眺望▶

1

たていわ 館岩

館岩は、粘り気のある固い流紋岩でできた大岩。操業する船を波風から守る役目をして、飛島に天然の良港をつくりました。館岩の上からは島の東海岸を一望できます。

MAP D-2

Q

マンモス岩は
どうしてできたの？



A

マンモス岩は「流紋岩」という粘り気のある溶岩でできており、それが風化や波の力で形作られました。鼻の部分と前脚の部分の間の穴は「海食洞」といわれるもので、長い年月の間にできあがったものです。



トビシマカンゾウ

トビシマカンゾウは高山植物のニッコウキスゲが海辺の環境に適応したもので、トビシマで発見されたことからこの名称が付けられました。

御積島

（おしゃくじま）

飛島の西方約1kmに位置する流紋岩でできた標高72mの島です。ウミネコをはじめとした海鳥の繁殖地となっています。

ア ク セ ス



酒田港から飛島へは定期船「とびしま」で約1時間15分です。

2階の展望デッキでは爽やかな風と鳥海山の絶景が楽しめます。



飛行機

AIRPLANE

▶東京（羽田）→ANA→庄内空港【約1時間】



自動車

CAR

▶酒田中央ICから酒田港まで約10分

▶仙台→東北自動車道・山形自動車道【約2.5時間】



JR

TRAIN

▶東京→上越新幹線・羽越本線【約4時間】

▶東京→山形新幹線・陸羽西線【約4.5時間】



高速バス

EXPRESS BUS

▶山形→酒田【約2.5時間】

▶仙台→酒田【約3時間】



3

あらさきかいがん

荒崎海岸

荒崎海岸ではたくさんの海浜植物が見られます。初夏から夏にかけてはスカシユリやトビシマカンゾウなどの植物が次々と花を咲かせます。眼前に広がる海食台や鳥帽子群島の眺望が美しく、「日本の渚100選」にも選ばれています。

MAP C-2



▲貝殻ビーチ

▲北前船の乗組員が奉納した狛犬



地形地質サイト

2

えぼしぐんどう

鳥帽子群島

飛島の西方約1キロにある鳥帽子群島には、溶岩が冷えて固まった時にできる六角形の柱状の岩石（柱状節理）がたくさん見られます。飛島では「材木岩」と呼ばれています。このあたりの海は透明度が高く、スキューバダイビングや磯釣りのポイントとして人気です。

MAP D-1



西海岸の【ツブ石】



二俣島



西海岸の【ジジ石】



GEO TALK

飛島と海の民

飛島は海に向き合って暮らす人々の歴史や文化が息づいている島です。周囲10kmほどの小さな島ですが、江戸時代は1000人前後の人々が暮らしていました（令和2年10月1日現在で人口158人。国勢調査より）。また、昔から漁業が盛んな島で、イカトビウオ・サザエ・アワビなどの魚介類やアラメ・岩海苔などの海藻類が四季を通じて水揚げされています。

4

はま

ゴト口浜

島の南西部のゴト口浜には波に削られてできた高さ20メートルほどの崖があり、海底火山から噴出した火山弾と火山灰が交互に堆積した地層が見られます。1,000万年以上の大昔、飛島が海の底にあったことがよくわかります。

MAP C-2



▲海底火山の緑の石



GEO TALK

小さな島のジオ多様性

飛島には、島が火山活動によってできたとわかるポイントが多くあります。

- 八幡崎や荒崎では凝灰岩の中に15～20cmほどの角礫が含まれている
- 二俣島は島全体が玄武岩の見事な柱状節理になっている
- ゴト口浜の海食崖がたくさんの層になっているのは、火山灰が積もって固まるのを繰り返したため



トビウオ漁【6-7月】



春祭りの船渡御【4月】



アラメは磯見漁（箱メガネで浅い海中をのぞいて行う漁）で採られる【4-5月】